

## 骨や皮膚が薄い小児に対する ネオフィックス3mmスクリューの有用性

独立行政法人国立病院機構  
四国こどもとおとなの医療センター  
小児脳神経外科

谷口 秀和 先生

### はじめに

小児開頭手術において、骨が薄い場合があり、スクリューが骨から貫通する事は出来るだけ避けなければならない。一方で、固定力も要求される為、両方の要求を兼ね備えたネオフィックスを使用し、満足いく結果が得られたので報告する。

全長	5mm	4mm	3mm
製品写真			

### ■ ドリル(スクリュー挿入時の下穴開け)



下穴深さの調整が必要である



今回の症例で使用したドリルは刃が4mmのため、必要な距離だけ下穴が開けられる。

### ■ タップビット



従来品はストッパーがないため、規定の場所を確認し、タップを作成する。



今回の症例で使用したタップビットはストッパー付きのため、貫通のリスクを大幅に軽減できる。

## 【症例】7歳 女児 もやもや病

症例は啼泣(ていきゅう)時や運動時に生じる一過性の左上肢麻痺と頭痛の精査で発見されたもやもや病の患児である。症候性の可能性がある右側の脳血流改善のため、間接的血管再建術(EDMAS)を施行したので報告する。

この症例では、吸収性プレート(ネオフィックス)のストレートプレート3枚と全長3mmのスクリューを使用して骨弁固定を行った。小児例では、頭蓋骨の厚さが薄い場合もあり、スクリューの長さによっては、頭蓋骨から貫通してしまうこともあることから慎重に製品の選択をする必要がある。

しっかりとした固定ができるのであれば短いスクリューが望ましいと考えているが、3mmスクリューは4mmスクリューに比べ最先端部の径が鈍角となっておりやや太いため、プレートの固定力も高くなっており、使い勝手が良いとの判断で選定した。

本症例ではしっかりとした固定が得られ、満足いく骨弁固定が出来た。スクリューのねじ込みも、力をいれることなくスムーズに行え、スクリューヘッドも飛び出さないのは有用であると考えられる。



Fig.1 取り外した骨弁



Fig.2 タップ作成状況



Fig.3 スクリュー挿入



Fig.4 頭蓋骨のカーブに合わせて形成したネオフィックスを固定した骨弁



Fig.5 スクリューが貫通せず固定できている

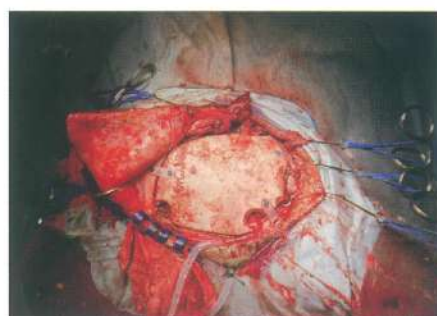


Fig.6 完了した状態

### 【販売元】

**PIOLAX**

株式会社 パイオラックス メディカル デバイス  
〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2265-3

【商品に関するお問合せ先】

TEL:045-517-9740 FAX:045-811-8560

### 【製造販売元】

**GUNZE**

ガンゼ株式会社

〒623-8513 京都府綾部市青野町薬ヶ市46  
TEL.0773-42-8035 FAX.0773-42-8593

※本製品につきましては、販売元もしくは取扱販売店までお問い合わせください。

【お問い合わせは】

**Yufu** ユフ精器株式会社  
YUFU ITONAGA CO.,LTD.  
サージック事業部

東京都文京区湯島2丁目31番20号 〒113-0034  
TEL:03-3811-1001 FAX:03-3811-1651